

令和7年度 荒川区立汐入小学校における教育課程特例校の取組状況



本校は、令和7年度における教育課程特例校の新規指定の申請手続きを行い、文部科学省初等中等教育局長名（令和7年2月7日付 6文科初第2067号）にて、教育課程特例校（情報科）の指定を受けました。

1 「情報科」の具体的な取組

（1）「情報科」の設置

第1学年から第6学年までの各教科・領域等の授業の一部で行われていた情報教育に関わる指導内容を「情報科」に振り分け、教育課程を編成した。

（2）年間指導計画の作成と系統的な指導の実施

学習活動の基盤となるタブレットPCの基本的な操作スキルの習得に加え、プログラミング的思考、情報モラルや情報セキュリティを育成するための指導計画を作成し、第1学年から第6学年まで、教科横断的な視点から系統的に指導した。

2 「情報科」の取組における効果と課題

【効果】

- 各学年において作成した指導計画を踏まえ、各教科・領域を通して情報に関する意図的・計画的な指導を実施したことで、「主体的・対話的で深い学び」との関連が図られた。
- 教員の情報活用スキルの向上など、学校全体で組織的な推進体制が整えられたことで、教育活動全体でタブレットPCの活用場面が広がった。

【課題】

- 各教科等の時数から振り分けている「情報科」の授業時数及び学習内容が児童の資質・能力をより向上させる上で最適であるかを検討し、学習内容の更なる充実や他教科との関連付け、評価方法など、授業実践を通じた見直しを行う必要がある。
- デジタルとアナログのよさを活かしながら、他者と協働し、主体的に問題を追究する学習を設定していく。

3 児童・保護者の声（令和7年度学校関係者評価より）

【児童】タブレットPCを使った授業は、分かりやすい。

よく 当てはまる	当てはまる	あまり当て はまらない	当てはまら ない	分からない	無回答
57.0%	27.8%	6.4%	1.0%	2.2%	5.6%

【児童】タブレットPCを使用したことで発表や表現がしやすくなった。

よく 当てはまる	当てはまる	あまり当て はまらない	当てはまら ない	分からない	無回答
48.0%	30.4%	8.8%	1.7%	5.5%	5.6%

【保護者】学校は、身に付けた情報活用能力を生かせるように、計画的に取り組んでいる。

よく 当てはまる	当てはまる	あまり当て はまらない	当てはまら ない	分からない	無回答
34.2%	44.1%	1.9%	0.8%	19.0%	0.0%



汐入小では、子どもたちが主体的に学び活動するための基盤となる資質・能力、情報活用能力の育成のため、引き続き取り組んでまいります。